

みんなで祝おう おしゃかさまの おたんじょうび

わたしたちに、ほとけさまの教えを伝えてくださったおしゃかさまは、
今から2500年ほど前、インドのルンビニーの花園でお生まれになりました。

おしゃかさまは、生まれてすぐに、
「わたしは、苦しみ悩んでいるすべての人々をしあわせにするために、
生まれてきました。」と言われました。

自分のいのちはかけがえのないものであります。
他人のいのちも同じであり、お互い敬う心を持って支えあい、
はげましあって生きていくべきものであると教えられています。

そのおしゃかさまの誕生日をお祝いする行事が
四月八日の「花まつり」です。

旭区仏教会では、毎年四月八日
おしゃかさまの誕生日をお祝いするとともに、
みなさまにその教えを広く知っていただく行事を開催しています。

